

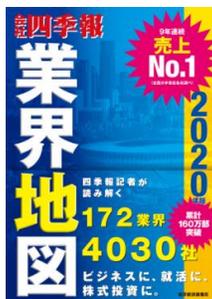
# New Arrival 新着案内

早稲田大阪学園・図書館  
<http://www.waseda-setsuryo.ed.jp>  
 No.102-2 2019/10/15



10/17(木)雑誌・付録抽選会の日に、  
 リクエスト投票を締め切ります。  
 ラノベ・コミック購入のチャンス!

## ●6類 (産業)



### 『会社四季報業界地図 2020年版』

東洋経済新報社 編/東洋経済新報社  
 「会社四季報」記者が、172業界の現状をわかりやすく解説。業界の主要プレーヤーの勢力関係が一目で把握できる地図、業界規模、天気です業界の今後の予測、チェックポイントなども収録する。

### 『森ではたらく!』古川大輔 編著/学芸出版社

森を伐る人、森を挽く人、森を香らせる人、森で育てる人…。限りなく多彩でクリエイティブ、痛快でひたむきな、森ではたらく27人が、等身大の想いを綴る。

### 『おクジラさま』佐々木芽生/集英社

### 『日本人とくじら 増補版』小松正之/雄山閣

### 『爬虫類・両生類の飼育環境の作り方』

川添宣広 写真・著/誠文堂新光社

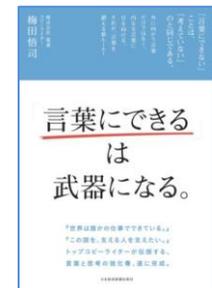
### 『「言葉にできる」は武器になる。』

梅田悟司/日本経済新聞出版社

### 『なぜ、お客様は「そっち」を買いたくなるのか?』

理央周/日本経済新聞出版社

落ち目のやきとり店が打つべき一手、人気のパン屋さん和暇な店を分けるメニュー戦略の違い…。2択クイズを楽しみながら、MBA式マーケティングの基礎が身につけられる入門書。



## ●7類 (芸術・体育)



### 『平和の探求・手塚治虫の原点』

石子順 /新日本出版社  
 戦争直後、在学中にデビューした手塚治虫。「アトム」や「ブラック・ジャック」をはじめ、「紙の砦」「アドルフに告ぐ」など作品を貫く反戦・平和を、手塚漫画評論40年の研究者が読み解く。

### 『キャパの十字架』沢木耕太郎 /文藝春秋

### 『日本の色彩百科』城一夫 /青幻舎

### 『パリ左岸のピアノ工房』T.E. カーハート /新潮社

### 『DVD&CDでよくわかる!はじめてのエレキ・ギター New Edition』成瀬 正樹 監修/リットーミュージック

### 『鬼・雷神・陰陽師』福井栄一 /PHP研究所

### 『一冊でわかる歌舞伎名作ガイド50選』

鎌倉恵子 監修/成美堂出版



## ●8類 (言語)



### 『日本人の知らない日本語 4 (海外編)』

蛇蔵/KADOKAWA  
 「日本の」日本語学校とは違う「外国の」日本語の教室をのぞいてみましょう! 笑える日本語バトルの海外編。ヨーロッパで日本語を学んでいる人たちをマンガで紹介しします。

### 『最新手紙・メールのマナーQ&A事典』

井上明美/小学館

### 『読み出したら止まらない!英語おもしろ雑学』

ライフサイエンス /三笠書房  
 ホットドッグの「ドッグ」は何の犬? テストの「カンニング」は欧米では起こらない…? ネイティブに誤解されてしまう和製英語から、意外な語源、驚きの表現まで、話したくなる英語の雑学が満載。



『日本で外国人を見かけたら使いたい英語フレーズ3000』黒坂真由子 /クロスメディア・ランゲージ

## ●9類 (文学)



### 『古典つまみ読み』武田博幸/平凡社

大学受験古典の最強講師による大人向けの古典案内。「自由人」をキーワードに、面白い名作をセレクト。初心者にもやさしい丁寧な解説。



### 『浄瑠璃を読もう』橋本治/新潮社

近代日本人も近代小説も、ここに始まる! 「仮名手本忠臣蔵」「義経千本桜」から「冥途の飛脚」まで、最高の案内人とともに主要8作品を精読し、浄瑠璃の面白さを再発見する。



### 『ゆるゆる古事記』松本直樹 監修/三オブックス

### 『渦』大島真寿美/文藝春秋

【直木賞(2019上半期)】江戸時代、芝居小屋が立ち並び大坂道頓堀。虚実の渦を作り出した、もう一人の近松がいた…。浄瑠璃作者・近松半二の生涯を描いた、著者初の時代小説。



### 『麦本三歩の好きなもの』住野よる/幻冬舎

朝寝坊、チーズ蒸しパン、そして本。好きなものがたくさんあるから、毎日はきっと楽しい。図書館勤務の20代女子、麦本三歩のなにげない日常を描く。



### 『ルパンの娘』横関大/講談社

わたしは泥棒の娘。結婚を考えていた彼は、警察一家の長男だった。泥棒の娘である華の恋人は刑事の和馬。ある日、華の祖父が殺され、和馬が捜査することになるが…。2人の恋の行方は? 犯人は?



### 『天下一の軽口男』木下昌輝/幻冬舎

時は江戸時代中期。笑いで権力に歯向かい、物真似や滑稽話で天下一の笑話の名人と呼ばれた男がいた。彼はなぜ笑いに一生を捧げたのか? 上方落語の祖・米沢彦八の波瀾万丈の一代記。2019年2月公演の舞台の原作。



### 『高校事変 1・2』松岡圭祐/KADOKAWA

### 『いまさら翼といわれても』米澤穂信/KADOKAWA

奉太郎が「省エネ主義」になったきっかけ、えるが合唱祭の出番前に行方不明になったわけ。〈古典部〉メンバーの新たな一面に出会う、瑞々しくも時にビターな全6篇を収録



### 『リーチ先生』原田マハ/集英社

### 『宝石商リチャード氏の謎鑑定 9』辻村七子/集英社オレンジ文庫

### 『後宮の鳥 3』白川紺子/集英社オレンジ文庫

### 『魔弾の射手 - 天久鷹央の事件カルテ』知念実希人/新潮文庫

医療ミスで廃院となった病院で看護師が転落死する。自殺が有力視される中、娘の由梨だけはそれを頑なに否定。天医会総合病院の副院長・鷹央は、「呪いの病院」の謎を解くことを決意。死体に痕跡が残らない「魔弾」の正体とは?

### 『サリンジャーに、マティーニを教わった』

金原瑞人/潮出版社

### 『三体』劉慈欣/早川書房

【ヒューゴー賞長篇部門(2015年)】物理学者の父を文化大革命で亡くし、人類に絶望した中国人工知能科学者・葉文潔。ある日、彼女は謎めいた軍事基地にスカウトされる。そこでは、人類の運命を左右するかもしれないプロジェクトが極秘裏に進行して…。

### 『異邦人 改版』カミュ/新潮社

※表紙画像は、出版社の許可を得て掲載しています。